



1. 帆足孝治氏が描いた飛行艇の絵画 2、3. 会場に展示された写真の一部（海上自衛隊岩国航空基地の隊員が海難救助を行う様子）

11月21日から23日までの3日間、岩国市民文化会館で企画展「飛行艇の歴史とその活躍について」が開催されました。

この企画展は、市が国に整備を要望している飛行艇ミュージアム（仮称）の実現に向け、飛行艇やその活動内容などに関する展示を行うことで、市民の機運の醸成を図ることを目的に、岩国商工会議所と共に開催したものです。

岩国航空基地には日本で唯一、救難飛行艇が配備されており、

企画展「飛行艇の歴史とその活躍について」

洋上での救難救助や離島の患者輸送などの任務を行っています。

会場内には、海上自衛隊第31航空群の協力の下、飛行艇の歴史や海難救助の様子などが写真やパネルで展示されました。また航空ジャーナリストの帆足孝治氏が描いた絵画も展示され、訪れた人々を魅了しました。

市では今後も飛行艇ミュージアム（仮称）の誘致の実現に向け、さらなる情報発信などを進めていきます。

閩政策企画課 ☎（29）5013

岩国から飛行艇の魅力を発信

市政 PICK-UP



会場には、救難飛行艇「US-2」に実際に装備されているいかりも展示された



救難飛行艇「US-2」
飛行艇とは、飛行機と船の特徴を持ち、水面で発着可能な飛行機のこと

命と健康、暮らしを守る

新型コロナウイルス感染症の感染拡大やクラスターの再発を防止するため、12月1日に、麻里布地域の飲食店従業員を対象に感染予防研修会を開催しました。これに続き、12月7日から市内全域の飲食店などを対象に、感染予防対策実施店PR事業を行っています。

この事業は、市民の皆さんを新型コロナウイルスの感染から守りながら、飲食店などの事業者の暮らしを守ることを目的としています。感染予防対策の

岩国市新型コロナウイルス感染予防対策実施店PR事業

取り組みをしている店舗などに「実施店ポスター」を配布するとともに、実施店の一覧を市ホームページに掲載することで、実施店のPR、市民の皆さんの安心につなげていきます。

今後も市民の皆さんの命と健康、暮らしを守ることを第一に、新型コロナウイルスの感染予防対策に取り組んでいきます。

●感染予防対策実施店PR事業
●環境施設課 ☎(29)5035
○新型コロナウイルス感染症対策
●健康推進課 ☎(24)3751



「実施店ポスター」を店内に貼る事業者と、その様子を見守る福田良彦市長



実施店の申し込み方法や店舗の一覧は市ホームページで確認することができます



役者や映画監督と同じく、作品を通じて自分とは違う人生を生かされるのが作家の魅力の一つと話す周防氏

故郷のこと、仕事のこと

11月29日、中央図書館で、作家の周防柳氏による講演会が行われました。

周防氏は小学生から高校生までを岩国市で過ごしており「故郷のこと、仕事のこと」と題し、岩国市での思い出や作家としてのやりがい、創作時の苦労話などについて講演しました。

父親の影響で読書好きになったことや、よく読んでいた本の話などの他、高校が嫌いだったこと、父の本を盗み読みして恋愛観が育まれたこと、出版社勤

すおうやなぎ 岩国出身作家「周防柳氏講演会」

務時の公にできない仕事の話など、次々と秘話が明かされ、会場は大いに盛り上がりました。小説すばる新人賞を受賞したデビュー作「八月の青い蝶」を書くきっかけとなった、病床の父親とのエピソードなど作品の裏話も語られ、訪れた市民は興味深そうに聞き入っていました。図書館講演会は、読書の楽しさを知るきっかけづくりや、図書館の利用促進のため、作家などを招いて毎年開催しています。 中央図書館 ☎(31)0046



中央図書館には周防柳氏の他、岩国市出身作家のコーナーが設けられている